

東淀川区PTA



発行

東淀川区PTA協議会
広報委員会



東淀川区PTA協議会

会長 森岡 孝博

平素は東淀川区PTA協議会の活動に多大なご理解とご協力をたまわり、深く感謝申し上げます。

日本国内で初めて新型コロナウイルスが発見されたから、二年が経過しました。この二年間を振り返ってみますと、「新型コロナウイルスへの対策・施策に翻弄された」と表現して過言ではありません。

学校休業となったこともあり、「密を避ける」という目的のために今まで「当たり前」とされていたことができなくなったことは記憶に新しいところです。保護者のみなさまも、生活のさまざまな場面でご苦労があったことと思います。

そのような困難の中で、なんとか日常生活を支えてくださっている医療従事者の方をはじめ、すべての関係者各位に最大の敬意を表します。また、いろいろな形で影響を受けられている方々が、一日も早くご自身の生活を取り戻されることを願ってやみません。

東淀川区PTA協議会は、昨年度に引き続き「会員や児童・生徒に陽性者を出さない」ことを最大の目標に、活動を進めてまいりました。ただ関係

諸団体のご協力を得て開催寸前までこぎつけていた「高校等進学説明会」も不開催としたことは、感染拡大防止という大きな目的があったとはいえ痛恨の極みです。

いま私たちは、おそらく数年後には「コロナ前」と「コロナ後」と表現されるような、歴史の節目に直面していると感じています。私たちにできることは、このコロナ禍で得られた何かしらの成果を次の世代に引き継ぐことであり、そのために全力で得られた何かしらの成果を次の世代に引き継ぐことであり、そのために全力で取り組むことだと考えます。

引き続き厳しい環境の下で卒業・進級シーズンを迎えることとなりますが、卒業も進級も「終わり」ではなく「次のステップへの始まり」であり「節目」です。この厳しさを知ったからこそ得るものがあった、と胸を張って言えるように、一日一日を大事に過ごしていただきたいと思えます。

末筆ながら、関係各位のご多幸ご活躍を祈念し、また今後とも当協議会へのご高配を賜りますようお願い申し上げます。私からのご挨拶とさせていただきます。



役員・実行委員会と 区役所との意見交換会

感染対策をしっかり行い、2回実施しました。



集まらない間はLINEグループを利用しながら情報共有をしています。

令和三年度「要望書」について



大阪市PTA協議会では、毎年各区PTA協議会からの要望をまとめ、「要望書」として大阪市長、大阪市会議長、大阪市教育委員会に申し入れを行っています。

過年度の申し入れを踏まえて「大阪市教育振興基本計画」の見直しがおこなわれるなど、教育行政に対しても一定の成果を挙げています。

本年度は令和三年十二月九日に申し入れを行い、東淀川区PTA協議会でも東淀川区長、区選出市議員(五名)に「要望書」をお送りしました。

特に喫緊の課題について、八つの「重点項目」を挙げております。ご覧ください。

令和3年度要望書「重点項目」(全文)

①校園における新型コロナウイルス感染拡大防止のための取組を引き続きお願いする。必要に応じて保護者、地域との協働が進められたい。

また、コロナ禍における排除や差別につながる行為をしない、許さないという態度を人権教育の推進と合わせて、学校園と家庭を連動させて育成していただきたい。

②ICTの活用を推進するにあたり全ての子どもが不利益を被らないよう環境整備を進められたい。また、家庭との連携を大切に、学校と家庭が連動した活用ができるようお願いする。

③区PTA協議会は、区長はじめ区役所関係課との協働により、区の教育行政の深化・充実に寄与できる組織であると考えており、区PTA協議会へのなお一層の支援と連携をお願いする。

④子どもたちが生き生きと学ぶ学校園は、全ての保護者の願いである。学校園内での、体罰・暴力行為は決してあってはならないと考えている。教育環境の整備と子どもの心に訴える指導により、子ども自らが考え行動する力やコミュニケーション力を育て、自尊感情を高めるよう努められたい。

⑤「いじめ」「不登校」「問題行動」への対応及び児童虐待防止に向けた取組を推進されたい。

⑥「障がい」への理解を深める指導を推進されたい。そのために教職員の子どもの実態把握及び保護者や関係機関等との連携強化に向けて、教職員の負担軽減と教職員増をお願いする。

⑦学力向上はじめ健全育成にかかわる教育的課題の解決に向けて、学校教育の連続性を重視し、さらなる小中連携を推進し、9年間を通した教育を確立されたい。

また、学校教育と家庭教育をつなぐ意味で保護者の子育てへの考え方と学校の教育方針と関連させた連携をお願いする。

⑧登下校も含め学校生活での安全安心の確保及び各区内の保・幼・小・中における災害時の連絡網と対策マニュアルの整備をお願いする。また、警察はじめ地域関係機関との連携も密をお願いする。

昨年同様、中止を余儀なくされた行事も多く、PTA活動もままならない年でした。来年度こそ、子どもたちの笑顔のために活動したいですね。これからも区PTA活動にご理解、ご協力よろしくお願いいたします。

役員一同



Higashinari Junior School Community

笑顔で学ぶ街

小学校区はコミュニティの拠点です。
区内11校の主な活動をご紹介します。

片江スポーツフェスタ

片江小学校

12月12日(日)、初めてのスポーツフェスタが開催されました。2年連続で校庭キャンプ・PTA親子ポリング大会が中止となりましたが、「誰でも出来る」「みんなが楽しめる」事がしたいとの思いから、PTAが連携し、学校と、片江青少年指導員会の皆様にご協力頂き、開催する事が出来ました。ポッチャ・カローリング・シャッフルボード・ストラックアウトなど、日頃馴染みのない競技をみんなの全力で楽しんでいました。後半の大縄跳びバトルは、学年ごとのチーム対抗戦。10回以上跳んだ学年や保護者チームもいて、盛り上がりました。暖かい日差しの中、子どもたち、保護者みんながスポーツを楽しめたイベントとなりました。



PTAからのクリスマスプレゼント

深江小学校

カレンダーもあと一枚になった師走。12月5日(日)、PTAからのクリスマスプレゼントとして、「お菓子釣り」を開催しました。お餅つきなど、子どもたちが楽しみにしているイベントが去年も今年も中止になり、何か子どもたちに喜んでもらえることはできないかと企画しました。海に見立てたブルーシートの上にあるお菓子の詰め合わせを手作りの竿で釣るというもの。小規模な内容でしたが、子どもたちの楽しそうな顔を見ることができました。密を避けるため講堂で行い消毒やマスク着用、学年ごとに時間を分けるなどウイルス対策を徹底しました。天候にも恵まれ、トラブルなども無くスムーズに運営出来ました。コロナ禍で思うようにイベントを企画できないなか、開催できて良かったと思います。



飛べ！ペットボトルロケット！

宝栄小学校

今年度も新型コロナウイルス感染症の影響で、子どもたちが楽しみにしていた行事がたゞ中止になっていきます。例年であれば「わがまち学校」が12月初旬に開催されるのですが、こちらも昨年に続き中止となってしまったので、せめて少しでも子どもたちに楽しい時間を過ごしてほしい……と、PTA役員の方々が「ペットボトルロケットを作ろう」というイベントを企画してくださいました。思い思いのロケットを制作し、校庭で飛ばして飛距離を競いました。低学年の部も高学年の部も最高飛距離は65m越えでしたが、遠くまで飛ばせた子も、あまり飛距離がなかった子も、一緒に笑顔の花を咲かせていました。ロケットと一緒にコロナウイルスも吹き飛んでくれることを願います。



力作がずらり作品展

神路小学校

コロナ禍の影響で、運動会や毎年楽しみにしていたPTA主催での親子遠足、ファミリーフェスタや地域のもちつき大会も中止となりましたが、各学年の遠足や校外学習は、感染状況を考慮しながら少しずつ再開されました。11月は作品展も開催していたが、学年ごとに並んだ作品を通して子どもたちの成長を感じることができました。PTAでは受付時に子どもたちへのささやかなプレゼントとして図書カードを配布しました。「コロナに負けるな」と手洗い消毒、健康なからだづくりに頑張る「神路っ子」をこれからも学校と協力してPTA一同サポートしていきたいと思っています。



祝・創立90周年の運動会

今里小学校

本年度で創立90周年を迎える今里小学校では、11月に「みんなながやけ！」というテーマで運動会が開催されました。「コロナ禍の影響で延期や時間短縮となったものの、元気あふれる子どもたちの姿が見られ、とても嬉しく思います。高学年による旗を用いた団体演技では、90周年を祝う「90」の数字が運動場に描かれ、会場を沸かせました。PTAでは、保護者が受け付けと警備員の手配を行いました。「コロナ対策のため、受け付けでの確認を徹底し、来場者への注意喚起が必要となる場面が増えた」ことから、警備は警備会社に依頼しました。経験を活かし、柔軟な発想を取り入れながら、今後のPTA活動がますます活気あるものになっていくことを願っています。





●●●● 学校と家庭と地域をつなぐ ●●●●

東成区PTAだより

第23号

大阪市東成区長

御栗一智 みくりかずのり



保護者の皆様におかれましては、平素より市政並びに区政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。特に、新型コロナウイルス感染症拡大防止に継続して取り組んでいただいていることに重ねてお礼申し上げます。

昨年4月に着任し、1年が経とうとしています。この場をお借りして、令和3年度の東成区における教育行政を振り返りたいと思います。各校を複数回訪問する等、校長先生方と協議を重ね、今年度の教育関係施策の内容検証と合わせて来年度の施策を丁寧に検討しました。全市民的な取組等を除き、当区独自の主な取組を紹介させていただきます。

(1) 東成区教育会議を新設
保護者の皆さまのご意見を直接お伺いする場として、令和3年11月に創設。構成メンバーは各校の学校協議会委員から選出。

(2) SNS等における人権侵害の啓発冊子「マンガで学ぶ」「バイバイ！ ネットいじめ SNSと人権」を製作。

昨年度の小学生版に続き、中学生版を全中学校の校長先生と生活指導担当の先生と協働して作成。

(3) 電子書籍を活用した読書活動推進事業（令和4年度新規施策）
区内の小学校5・6年生児童と中学校の全生徒を対象として、生徒1人に1台、配付された学習用端末等を活用し、時間や場所を選ばない等の電子書籍のメリットを活かし、読書活動の推進と読書習慣の定着を目指すもの。

中央図書館・東成図書館と連携し、推進していく予定。

その他、市立幼稚園の園長先生との意見交換会を10月に新設。東成警察署と協働で「交通安全八

ガイドマップ」（校区毎に交通事故発生場所・内容を記した地図。ひがしなりだより11月号と当区HPに掲載中）を作成し、学校園と地域に配布しました。市内大会で優勝する等、活躍した児童、生徒たちに区長表彰を積極的に行いました。表彰は区役所で行わず、私が学校を訪問する形に変更しています。

また、私が学校を訪問する形に変更しています。また、私自身が複数の中学校で職業講話をさせていただきました。来年度のキャリア教育について校長先生方と授業内容を協議中です。3年前から行ってきた大阪成蹊大学芸術学部との地域連携PBL（課題解決型学習）において、今年度は小学校中学年が楽しく学べるSDGs教材を提案していただきました。優れた提案は教材として完成させ、授業やいきいき教室での活用を予定しています。

私は昨年3月まで西区の市立小学校で3年間、校長をさせていただきました。これまでの経験を、当区の教育行政に活かしてまいります。引き続き、子どもたちが夢と希望をもって成長し、一人ひとりの個性や可能性を伸ばしながら「未来を切り拓く力」「将来にわたり学び続ける力」を育むことができるよう、地域学校協働活動を進め、教育環境の更なる充実に取り組めます。これまでと同様、皆様の温かいご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。



東成区PTA協議会 主な年間活動

- 7月 吹奏楽フェスタ
- 8月 高校説明会（WEB開催）
- 11月 近畿PTA研究大会（WEB開催）
- 2月 大阪市PTA協議会設立70周年式典（市P主催）
- 3月 区PTA広報誌発行

2022年（令和4年）3月1日

発行：東成区PTA協議会 東成区神路2-8-16 相生中学校内

編集：東成区PTA協議会 広報委員会



スクスク元気! 笑顔いっぱい!



東中本幼稚園

段ボールや空き箱が 素敵な作品に

コロナ感染症拡大防止のため昨年に引き続き、今年も恒例の行事がほとんど中止となる中、「子ども展覧会」が開催されました。子どもの思いが詰まった世界に一つしかない動物や、一人一人が工夫して作り上げた乗り物など、色々な作品の展示を見たり、絵の具でのびのびとかけた絵をじっくりと見たりしました。また、「つくってあそぼう」のコーナーでは親子で牛乳パックを使った「まわり」を作りました。出来あがったこまをその場で回す子どもたちはとても嬉しそうに遊んでおり、貴重な園内での親子ふれあいの時間となりました。密を避けるため、観覧者の分散と短時間の鑑賞となりましたが、大人も子どもも楽しい時間を過ごしました。



東小橋幼稚園

人権啓発・成人教育講演会

去る11月10日、東小橋幼稚園にて人権啓発・成人教育講演会の「いろいろなおもちゃであそぼう」が開催されました。緊急事態宣言が解除された為、保護者参加が可能になり、各組に時間を分けて、新型コロナ感染症予防対策をしつつ、講師にキッズいわき、ばふの岩城敏之先生をお招きしました。

世界中のさまざまな面白いおもちゃたちに囲まれて、「手は自由に遊んでください」と岩城先生から助言をもらい、園児たちは好きな場所で、しばしば遊んでいました。

その中で、遊び方が分からない園児は、岩城先生に「あそびかた、おしえて」とどんどん聞きます。その姿は、生き生きと目を輝かせてお友達と仲良く遊んでいました。

「子供たちに、自分自身で考える力をつけてほしい」という未来への子供たちへのメッセージが届いていたと思いました。親子で貴重な時間を過ごすことができました。



北中道幼稚園

2年振りの「子どもミニまつり」

毎年、開催していた夏祭り。昨年はコロナの影響で開催ができず、残念その園児たちでした。「今年度こそは開催を」と思っていた矢先の緊急事態宣言。PTA実行委員会が協議した結果、延期することにしました。感染対策を講じて11月30日(火)、12月1日(水)にクラス毎に分散して行うことができました。久々のPTA活動で、子どもたちに楽しんでもらうと保護者の皆さんも気合いが入っていました。輪投げコーナーでは、的に先生方の写真を貼ったり、輪釣りコーナーでは年長さんには少し難しくなるようテープで障害物をつくったりするなど、今まではなかった工夫をしました。子どもたちも大喜び！マスクをしていてもわかるくらい、笑顔が輝いていました。



今里幼稚園

手形アート製作

今里幼稚園では毎年、修了・進級記念文集を作成して発行しています。新型コロナウイルスの影響により、今年度も数々の行事が中止となりましたが、何かに残るものを作りたいという思いから、文集の表紙に手形アートを載せる事にしました。先生方の協力の下、保護者と一緒に子どもたち全員の手形をとることができました。短い時間ではありましたが、子どもたちの笑顔や成長した姿を見ることができ、貴重な時間となりました。その手形を使用して、広報委員会が手形アートを製作しています。手形アートは、年度末にフォトパネルとしても飾れるように、計画しております。子どもたち、保護者にとって、楽しい思い出となれば良いかと願っております。



手形をしているところ



作品(手形アート)

CAP 子どもの暴力防止 プログラムワークショップ

東中本小学校

令和3年11月18日(木)12月中旬にかけて、SAP子どもサポートセンターの方を講師に招き、保護者や地域の方々、6学年全児童のクラス毎にCAPプログラムのワークショップを行いました。

受講者の方からは「子どもへの声掛けのヒントを学ぶことができた」、また児童からは「とても楽しかった」「自分の権利を守る時は自分がいてくれるを以て安心できるんだ」と思いましたとの声がありました。

子どもが自分自身をかけたらない大切な存在であり自分を大切にしたいと思える自尊感情を育めるようにするには、大人が全身を以て、子どもの話を聴く力を持ち、行動することが大切だということを知りました。



祝北中道小学校100周年!!

北中道小学校

11月6日に北中道小学校創立100周年記念式典・記念公演が行われました。

この状況下で保護者や地域の方々には参加して頂けないため、式典や公演を生配信を見て頂く事にしました。2週間と短い期間でPTA役員の方々が準備をしてくれました。その結果、当日は保護者や地域の方々にご来賓、当日は保護者を見て頂き、無事に行いました。PTAの皆様、今里小学校の方々に感謝しています。最後に、式典オープニングでパルティンリスでは児童のメッセージカードが京都や奈良にまで届き、たくさん返信も頂けたということの後口聞き、温かい気持ちになりました。皆様ありがとうございました。



公園清掃

東小橋小学校

11月28日(日)、PTA活動として有志で集まり東小橋公園の清掃を行いました。この時期公園は紅葉がとても美しいのですが定元は枯れ葉でいっぱいです。一時間弱の作業を終ると山積みのゴミ袋が出現しました。通常は地域の方々が掃除をしてくれていたのですが、いもきれいに保たれているのは地域の方々のご厚意のおかげだったのだとありがたかったです。

残念ながら今年もコロナの影響で予定されていたイベントが次々と中止になっております。そのなかで、PTAとして児童と学校のために何が出来るか私たちが模索する日々です。来べきコロナが過ぎた世界に向けて準備をしていきたいと思っております。



子どもたちの笑顔のために

中本小学校

令和3年度も新型コロナウイルス感染症と向き合いながら活動する一年となり、一大イベント「習字子どもまつり」は開催できませんでした。しかしながら、「中本子どもの笑顔を見た」という熱い思いを結果、感染対策を十分に講じたうえで、さらに工夫を凝らした「秋空子どもまつり」中本の刃を開催することができました。

二年ぶりに行つまつりは、たくさんの子どもたちが参加し、笑顔いっぱい楽しんでいました。おとなどもも素敵なキラキラ笑顔がたくさん見られました。祭りの開催や趣旨に理解やご協力くださった皆様、ありがとうございました。これからも中本小学校PTAは子どもたちの笑顔のために熱く楽しく活動していきます。



運動会「心をつなぐ」

中道小学校

11月3日(祝)、少し汗ばむくらいの陽気の中で、運動会が開催されました。感染症対策徹底のため、出入り口は一箇所に絞り、受付では検温や手拭きや手指の消毒など、保護者の皆様にご協力いただきました。また、先生方による完全の準備のおかげで、滑りなくプログラムが進行し、子ども達はのびのびと競技に取り組みることができました。一人ひとり最大限の力を発揮した子ども達の姿は、キラキラと輝いていました。

今年度も午前中のみの開催となった運動会でしたが、限られた時間の中での練習や本番を通じて、子ども達は一致団結し、成長を感じることに素晴らしい学びがありました。今後の成長が楽しみです。



紙飛行機競争・花火大会

大成小学校

毎年夏休みには、校庭キャンパスを実施していますが、昨年度に引き続き今年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、新年度を中止としました。これは、子どもたち、特に、6年生がかわいさうだ」という意見があり、小学校生活の思い出の一つとなることを願って、6年生限定で紙飛行機競争・花火大会を計画しました。9月に実施を予定していましたが、大阪府に緊急事態宣言が発令されたため延期となりました。そして、11月によやく、実施することができました。関係者のみなさんご協力のおかげで、子どもたちの楽しそうな笑顔を見ることができ、「無事に実施することができてよかった」とみんなが安心しました。



わがまち中学校 青春の1ページ

東陽中学校

いざという時のために

本校では毎年11月「11月」に「いざという時のために」防災交流会が行われます。新型コロナウイルス感染症の影響で、二年は地域の方との交流はできていませんが、本来であれば、地域の防災リーダーの方々も来校し、一緒に防災について学びます。

今年度は、一年生はプールの水を使った放水訓練・水消火器による消火訓練・教室での講話、二年生は体育館で救命法講習会、三年生は各クラスで班に分かれて「HUGO避難所運営ゲーム」を行い、最後は居住地域に分かれて集団下校をしました。

特に印象に残ったのは三年生の「HUGO」です。それぞれの班によって避難者の部屋割りや食料の準備、正解があるゲームではないですが、班で話し合い、「なぜその部屋割になったのかをしっかりと説明している姿」がとても頼もしかったです。

毎年、学年ごとに防災について様々な学習や実践を行っています。災害時や避難する時に、地域の防災リーダーとして行動する「いざという時のために」を学びます。



玉津中学校

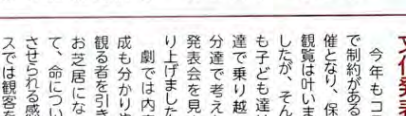
コロナ禍でもがんばった部活動

玉津中学校部活動は、野球部・サッカー部・バスケットボール部男女・剣道部・水泳部・バドミントン部・バレー部・吹奏楽部・美術部・家庭科部があります。

昨年度に引き続き今年度もコロナ禍でもできる練習も出来る保護者の観戦もできない中、今年度春夏の大会で素晴らしい成績を残してくれました。

サッカー部は大阪市春季総合体育大会ベスト、バドミントン部は大阪市春季総合体育大会団体の部で優勝し区長表彰していただきました。吹奏楽部は地区大会で金賞受賞、剣道部は大阪市春季総合体育大会第2ブロック大会個人別の部で3位、水泳部は大阪府春季水泳大会(府大会)に1年生2名が出場しました。

今後も子ども達が精一杯力を発揮できるように保護者と共にPTAもがんばってまいります。



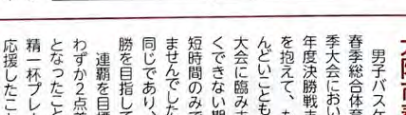
本庄中学校

命について考える文化発表会

今年もコロナ禍で制約ある中での開催となり、保護者の観覧はできませんでしたが、そんな中でも子ども達は自分達で乗り越え、自分達で考えた文化発表会を見事に仕上げました。

劇では内容や構成も分かりやすく、観る者を引きつけるお芝居になっていて、命について考えさせられる感動するものでした。ダンスでは観客を魅了する、激しさの中にもかっこ良さや、皆の息ぴったりな美しいものでした。

作品展の総まとめアートでは一人ひとりの個性が光り、アートのアートかと思える作品もありました。皆で力を合わせた作り上げたいという気持ちや、先輩から後輩へと受け継がれていく成長を感じ、子ども達の成長を見られた行事となりました。



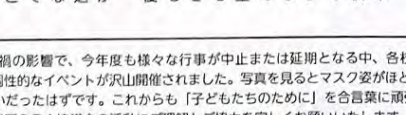
相生中学校

男子バスケットボール部 大阪市春季大会優勝

男子バスケットボール部が大阪府春季総合体育大会において優勝、秋季大会においても準優勝しました。昨年度決勝戦まで進めず悔しい気持ちを抱え、一度チーム全員で心をなやませようという気持ちで大会に臨みました。今年も練習が全くなかったとはいえ、練習再開してからも短い期間で思うような練習ができませんでした。長い期間や練習を再開しても同じであり、限られた時間の中で優勝を目指して練習に励みました。

連覇を目指して練習していた秋大会がわずかに点差で準優勝に終わりを迎えたことには残念ですが、みんなが精一杯プレーしチーム一丸となり優勝したことは、とても良い経験となり忘れられない思い出となっています。

バスケットボール部に限らず、卒業後同じ部活を続ける生徒もいれば別の選択をする生徒もいます。中学校生活において学んだ様々な経験を糧にそれぞれ選んだ道に向かって進んでほしいと思います。



編集後記

—昨年から続くコロナ禍の影響で、今年度も様々な行事が中止または延期となる中、各校園の皆様がアイデアを出し合い、個性的なイベントが次山開催されました。写真を見るとマスク姿がほとんどですが、その下は笑顔でいっぱいだったはず。これらも「子どもたちのために」を合言葉に頑張っていますので、引き続き東成区PTA協議会の活動にご理解とご協力を宜しくお願いいたします。